

相模原市の障害者施設での殺傷事件とその対応について

平成 28 年 8 月 10 日
厚生労働省

1. 発生日時・場所

- 平成 28 年 7 月 26 日未明
- 神奈川県相模原市緑区所在の障害者施設

2. 被疑者

- 神奈川県相模原市緑区居住
無職（自称）
植松 聖（26 歳、男性）
※ 7 月 26 日 建造物侵入並びに殺人未遂で逮捕
※ 7 月 27 日 建造物侵入並びに殺人で横浜地方検察庁へ送致

3. 被害者

- 死者 19 名、負傷者 27 名

4. 概要

- 被疑者は、上記発生日時・場所において、同施設内に侵入し、多数の入所者等を刃物で刺して殺害又は負傷させたもの。

5. 施設の概要

- 名称：神奈川県立津久井やまゆり園
- 開所日：昭和 39 年 2 月
- 設置主体：神奈川県
- 運営主体：社会福祉法人かながわ共同会
- 施設種別：障害者支援施設
※ 主に知的障害者の方に対して、以下のサービスを提供
 - ・施設入所支援（定員 150 名）：居住の場として、夜間や休日の食事・入浴・排せつ等の介護
 - ・短期入所（定員 10 名）：一時的な入所サービス

- ・生活介護（定員 160 名）：昼間の食事・入浴・排せつ等の介護
や生産活動の機会等の提供

※ なお、事件当時、入所者 149 名、短期入所利用者 8 名の計 157 名の方が施設内にいた。

入所者 149 名のうち、障害支援区分 6（最重度）の方が 116 名、区分 5 の方が 31 名、区分 4 の方が 2 名。

6. 厚生労働省におけるこれまでの対応

- ・ 事件当日の 7 月 26 日、津久井やまゆり園及び相模原市役所に職員計 2 名を派遣。
- ・ 同日、社会福祉施設等における入所者の安全確保を図るよう、都道府県等に対する注意喚起の通知を発出。
- ・ 7 月 27 日、厚生労働大臣が津久井やまゆり園を訪問。施設職員から事件の概要等を聴取。
- ・ 7 月 28 日、関係閣僚会議が開催され、厚生労働大臣がこれまでの対応や今後の対応について発言。
総理から、「厚生労働大臣を中心に関係閣僚が協力して、施設の安全確保の強化、措置入院後のフォローアップなど、様々な観点から、必要な対策を早急に検討し、できるところから速やかに実行に移していく」旨の指示。
- ・ 7 月 29 日、措置入院が行われた病院において実地調査。
- ・ 8 月 4 日、竹内厚生労働副大臣と太田厚生労働大臣政務官が施設を訪問。

7. 現在の施設の状況（8 月 9 日 9:00 現在）

- ・ 在園：92 名
 - ・ 他の施設へ移動：15 名
 - ・ 自宅へ帰宅：16 名
- ※この他、入院されている方がいる。

以上